



はなのき通信

2023年6月 発行 第154号

編集・発行：あいち国際交流はなのき会

URL <http://www.aichinet.ne.jp/~hananoki/>

Eメール hananoki@aichinet.ne.jp



自分の見ているものが正しいのか？

会長 金田文子

2023年度のはなのき会の計画は順調に推移しており、各役員、ブロックの皆様の
ご尽力の賜物と感謝申し上げます。

森羅万象いのち輝く季節！鳥の声に目覚め、萌え木の葉色の変化に感心して暮らしながらも数々の疑
念がよぎります。悠久の自然であり続けられるのか？世論は賛成に傾いているのに、なぜ選択的夫婦別
姓制度法案は通らないのか？被爆地広島で開かれたサミットなのに、非核でなく軍拡の道をたどって
しまうのか？減少し続ける出生率は、結婚・子育て・介護などの目に見えない重圧が未だ多くの若者た
ちを苦しめているからなのか？生成AIの出現により、見ているものが正しいのかどうか？…。

正義の反対側にはまた別の正義があるように感じられます。理想主義か現実主義か、民主主義か権威主
義か等々。究極の目標は平和なのでしょうが、見ているものによって価値基準が違ってきます。

私は近頃、“半径5mの笑顔”を価値基準にしようと思いました。介護予防活動、居場所づくり、日本
語学習支援、活動仲間や家族を大切にすること、野菜の自給自足など、いづれにしても、私の見ているも
のが正しいのかどうか、頑なにならず、つぶやきに耳を傾け、認識を更新したいと思います。

はなのき会の活動につきましても建設的なお声を楽しみにしております。

30年在籍会員表彰

生田ふみ様・二宗博美様に感謝状が贈呈されました。

在籍30年表彰は、はなのき会30周年記念の企画中に協議して実施することになりました。20周年を
迎える時期に海外派遣が休止となり今後の自主活動への運営が問われ、基本的な活動原資は年会費だけ
となりました。そこで、セミナー時はブロックそれぞれの地産の花や野菜、手作り品などのバザーを行う
ことで協力しあうことにしました。また一方で、はなのき会発足以来にして高齢化という現実が顕著に
なり、女性活躍の先駆者の方々の退会や物故が相次ぐ状況もあり、長年にわたる多大な貢献と会費を頂
くことに対する尊敬の気持ちを「感謝状」で表すことにしました。

すでに40年も過ぎましたが、はなのきセミナーや2004年から始めたスタ
ディーツアーの継続、チャレンジ班の方々の活躍により、
コロナ禍の困難な時期にも運営委員会やブロック活動などを
創意工夫し、協力し継続されている事には心より敬服し感謝
の気持ちでいっぱいです。立派な総会場で、逆に感謝状を
贈りたいくらいでした。

充実した活動報告書にも感心しています。出席が無理とな
られた先輩にも活動報告書を届けながら、現在の様子を伝える
ことも出来ました。

(名古屋ブロック：生田ふみ)



岐阜県山形市甘南美寺の
樹齢100年のはなのき

2023年度 総会・公演

国際交流はなのき会の総会を令和5年4月9日(日)、東海市芸術劇場多目的ホールにて開催しました。愛知県文化局女性の活躍促進監 加藤尚巳様・公益財団法人あいち男女共同参画財団 菱川正純様・東海市社会教育課長代理 宮澤浩司様をお迎えして始まりました。

司会を渡辺順子副会長が、議長を井上恭子さんが務めました。2名の30年在籍表彰や新入会員の紹介も行われました。

議事終了後、一般公開で東海市の木曜座の演劇「傘地蔵」、神田陽童氏の講談「細井平洲」、朗読「戦争とかぼちゃ」が披露されました。

木曜座は、生涯学習講座で暮らしに活かす表現術を学んだ仲間たちです。町の文化の明かりになればと公演活動を続けています。木曜座が演ずる日本昔話「傘地蔵」は、貧しい中でも深い思いやりを



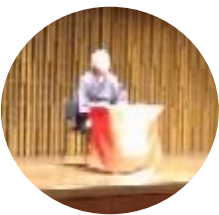
忘れないおじいさんとおばあさんのお話です。年の瀬におばあさんが織った反物を売りに出かけた爺様は、売れなくて傘と交換しました。帰り道、頭に雪が積もったお地蔵さんに傘をかぶせました。足りなくて自分の手拭までかぶせてあげる爺様でした。

優しい心のお地蔵さんは深夜、傘のお礼として、お正月用のお餅や野菜をどっさり、爺様の家に置いて雪の道を帰っていきました。懐かしい昔話に皆さんは心温まる様子でした。

続いて、東海市の誇り、「細井平洲」の講談です。平洲は江戸時代に政治や教育事業の指導者として大きな影響を与え尊敬されました。生涯を通じて平洲は、「人は絶えず学び、得たことを世の中に生かすことの大切さ」を教えました。皆さんは、この平洲の幼少の頃からの話や上杉鷹山公との出会い等を語った力強い講談に聞き入っていました。

一般公開にしたことは、大変でしたが、多数の方にご来場いただきました。新しい試みとして、国際交流はなのき会の活動を知ってもらうよい機会となりました。

後日、地方紙「東海タイムズ」にニュースとして記載されました事もお報告いたします。



皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



(知多ブロック：深谷雅子 渡辺順子)

★人道支援の募金について★

総会会場にて「トルコ・シリア地震被害支援募金」活動を行い、38,306円の募金がありました。日本赤十字社を通じて被災地に寄付をします。ご協力ありがとうございました。

新入会員紹介



名古屋ブロック 佐藤順子さん

3年前に岡崎より転居し名古屋市民となりました。松原さんよりお誘い頂き講演会やセミナーに参加し、会報等を読み、はなのき会の役割、皆様の献身的な行動に心動かされました。古稀を迎えた私ですが新たな出発に胸躍らせています。どうぞ宜しくお願い致します



東三河ブロック 篠崎郁恵さん

生まれも育ちも愛知県小牧市。結婚を機に旦那と二人で設楽町津具へ移住。現在子育てをしながら、小学校非常勤講師を勤める。ママと子どもの場づくり「ミライのくらす」代表。「学校×地域」で活動を広げている。

奥三河探訪～設楽ダム見学～

実施日：2023年5月17日（水）

絶好の見学日和に恵まれ、15名の参加者は新城駅から「奥三河探訪ツアー」のマイクロバスに乗り込んだ。車窓から歴史上有名な設楽原合戦場や馬防柵等を見ながら寒狭川沿いを上って行く。

第1見学地「田峯観音 高勝寺」

ふるさとガイドの竹下さんの説明を受ける。田峯田楽・歌舞伎の由来、田峯城の歴史、田峯小学校に伝わる“青い目の人形”とアメリカ遠征等、TV番組「どうする家康」放送中でもあり、参加者は眼前に広がる山並みを眺めながら熱心に話を聞く。その後、観音堂参拝・拝殿や歌舞伎舞台の見学をし田峯を後にする。



第2見学地「道の駅したら」「奥三河郷土館」

2年前にオープンした道の駅で、奥三河郷土館が併設されている。木をふんだんに使った展示室には奥三河の自然、生きもの、歴史、暮らし、鉱物等のブースがあり、係の方から丁寧に説明を受ける。皆それぞれの地域と見比べ話をしながら見学をする。木の香りや天井の木組みに感心する人もいた。1階の清嶺食堂にて「絹姫サーモン定食」を味わう。

第3見学地「設楽ダム広報展示室及び現地視察」

プレハブの広報展示室に入ると、テーブル上にダム建設予定地の縮尺ジオラマがあり、プロジェクトマップにより見学者が完成後のダム周辺の全容を理解できるようになっている。また、床には東三河の河川図、壁にはスクリーンがあり、広報担当の方がそれらを駆使してダム建設の必要性、計画、進捗状況、完成図をレクチャーしてくれる。その後現地視察をしてみると、山を削り取り付け道路が走り橋脚が建ちと、改めてスケールの大きさを実感する。参加者は身を乗り出して担当者の指さす方向を追い、質問をする。急ピッチで進む工事を見て、また来てみたいという声も

多く聞かれた。

また「自然を満喫し北設楽を様々な角度で体験できた」「山また山の素晴らしい自然に感激」「見応えのある見学会だった」等の感想も頂いた。

(東三河ブロック：青山丈子)



2023年度 活動計画のお知らせ

6月 はなのきセミナーⅠ

「世界の表と裏～海外取材の現場から」
講師：吉枝道生氏（中日新聞編集局次長）
日時：6月17日（土）10:00～11:30
場所：安城市民交流センター
担当：西三河ブロック、後援：安城市

7月 学習会「Why Japanese people

今日のおかずはキャッシュカード」
～5人に一人は食で死ぬ～
講師：谷口たかひさ氏（環境活動家）
日時：7月20日（木）14:00～
場所：とこなめ市民交流センター
担当：知多ブロック

9月 はなのきセミナーⅡ

国際交流で平和な世界へ
身近な多文化共生～Part2～
講師：荻野周子氏 森崎芳子氏
日時：9月16日（土）13:30～14:30
場所：toko+toko=labo 会議室
（江南市布袋駅東複合公共施設）
担当：尾張ブロック



10月 3年ぶりの海外ツアー シンガポールに決定！

日程：10月25日（水）発 ～10月29日（日）早到着 SQ（シンガポール航空）直行便
○学びたいことを明確にし、事前学習や事後の方向を協議していく。
○現地での活動を他人まかせにするのではなく、できる限り自分たちで自主的に計画し、行動する。
○アプリも活用した MRT・バスの公共交通インフラも活用して、現地生活に触れる。

11月 はなのきセミナーⅢ

「途上国の防災事情」（仮） 検討中 会場：JICA 中部

部会・研究会予定

- ・日本伝統文化研究会 7月17日（月）海の日、名古屋能楽堂にて「也留舞会」を鑑賞します。
- ・環境問題研究会 「SDGsを身近に考えよう」を年間テーマとし活動します。
- ・マルチメディア研究会 継続してHPとメーリングリストの管理をします。

※ML aichihananokikai@googlegroups.com 今年度もMLでの情報発信を期待します。

《年会費納入のお願い》 年会費未納の方は下記まで振込みをお願いします。

ゆうちょ銀行 名義：あいち国際交流はなのき会 記号：12170 番号：89460161

編集後記：昨年度に引き続き杉浦・森崎・小鹿の3名ではなのき通信の担当をします。アフターコロナ、3年ぶりの海外ツアーです。どんな報告が届くか楽しみです。今年度も宜しく願い申し上げます。